

会場までのご案内



■ 電車でのアクセス

- 新幹線、JR線、京浜急行の品川駅前(高輪口)。

■ タクシーでの所要時間

- 羽田空港から20分。
- JR線、モノレールの浜松町から10分。
- 東京シティアターミナル(箱崎)から20分。
- 銀座から15分。
- 東京駅から20分。



会場には駐車場はございませんので
ご来場には公共交通機関を
ご利用ください。

お問い合わせ

品川プリンスホテル

〒108-8611 東京都港区高輪4-10-30 TEL:03-3440-1111 <https://www.princehotels.co.jp/shinagawa/access/>

全国板硝子商工協同組合連合会(全硝連)	TEL. 03-5649-8577	FAX. 03-5641-3720
全国板硝子工事協同組合連合会(全硝工連)	TEL. 03-6413-6222	FAX. 03-6413-6223
全国板硝子卸商業組合連合会	TEL. 03-3451-2140	FAX. 03-3451-2159
全日本鏡連合会(全鏡連)	TEL. 03-3249-8377	FAX. 03-3249-8377
全国安全硝子工業会	TEL. 0944-72-6877	FAX. 0944-72-6890
全国複層硝子工業会	TEL. 03-5806-6390	FAX. 03-5806-6377
(一社)板硝子協会	TEL. 03-6450-3926	FAX. 03-6450-3928

COOLBIZ

当日会場へは軽装でご来場ください。

FLAT GLASS



FLAT GLASS
ASSOCIATIONS
FORUM
TOKYO

2026

第28回 板ガラスフォーラム

2026年6月12日[金]14:00~19:00

「ウェルビーイングと未来の窓ガラスの方向性」

ごあいさつ

拝啓 時下益々清祥のこととお慶び申し上げます。平素は板硝子業界の発展に格別のご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年も板硝子業界8団体の共同開催により、第28回板ガラスフォーラムを開催する運びとなりました。昨年の第27回フォーラムでは多くの皆様にご参加いただき、有意義な議論と交流の場となりました。本年も、より実り多いフォーラムとなるよう内容を一層充実させ、万全の体制で皆様をお迎えいたします。なお、本年は会場を例年通りの品川プリンスホテル アネックスタワーに戻しての開催となります。

本年の板ガラスフォーラムは、「ウェルビーイングと未来の窓ガラスの方向性」をテーマとして開催いたします。建築物における窓ガラスは、断熱・日射制御による省エネルギーやカーボンニュートラルへの貢献に加え、自然光や眺望を通じて室内環境の質を高め、人の健康や快適性に寄与する重要な建築要素です。近年、建築分野では「ウェルビーイング」の観点から建築環境の価値が改めて見直されており、窓ガラスの役割はますます重要になっています。本フォーラムでは、このような視点から、これからの建築と窓ガラスのあり方について考える機会としたいと考えております。

第1部では、冊子「ビルの窓ガラス」の刊行を記念した特別講演として、国土交通省 国土技術政策総合研究所 住宅研究部 住宅ストック高度化研究室長の宮田征門先生、早稲田大学理工学術院建築学科教授の田辺新一先生をお招きし、建築分野における省エネルギー政策の動向や、建築環境とウェルビーイングの観点から見た建築と窓ガラスの役割についてご講演いただく予定です。冊子の内容とあわせ、建築物において窓ガラスが果たしている役割やその将来像について理解を深める貴重な機会となります。

第2部では、「若手が語る“ガラス業界の未来像”～事例×対話から見える新たな可能性」をテーマとした若手実践者の視点から、ガラス業界の未来を描くトークセッション。現場での取り組みや課題を共有しながら、生活者・ユーザーの視点で「ガラスの価値」を再発見します。さらに、人と組織の観点から働き方や人材育成についても対話を深め、参加者全員で明日からの一歩を考える、対話型プログラムです。

板ガラスフォーラムは、全国の業界関係者が一堂に会し、情報共有と交流を通じて業界の将来を展望する貴重な機会です。主催者団体一同、充実した内容で皆様をお迎えする準備を整えておりますので、ぜひこの機会をお見逃しなく、多くの皆様のご参加を賜りますようお願い申し上げます。

敬具



板硝子業界のお役立ち情報をお届けするメールマガジン「板協通信」にご登録ください。

主催団体(8団体)

全国板硝子商工協同組合連合会	全国安全硝子工業会
全国板硝子工事協同組合連合会	全国複層硝子工業会
全国板硝子卸商業組合連合会	機能ガラス普及推進協議会
全日本鏡連合会	一般社団法人 板硝子協会

日時

2026年6月12日(金) 14:00～19:00

参加会費

会員	17,000円
一般参加 (会員以外)	22,000円

場所

品川プリンスホテル アネックスタワー

〒108-8611 東京都港区高輪4-10-30
TEL.03-3440-1111

<https://www.princehotels.co.jp/shinagawa/access/>

会場には駐車場はございませんので、ご来場には公共交通機関をご利用ください。

※今年は会場が昨年と異なります。ご来場の際はご注意ください。

お申し込み方法

- 主催団体会員の方は、別紙参加申込書に必要事項をご記入の上、各所属団体事務局宛にFAXにてお申し込みください。
- 会員以外の一般参加の方は、関係団体へお申し込み頂くか、または板ガラスフォーラム事務局へ直接お申し込みください。

(一社)板硝子協会内 担当：榎本、荒木 TEL 03(6450)3926
FAX 03(6450)3928

- 申し込み締め切り 5月22日(金) 必着

プログラム

ウェルビーイングと未来の窓ガラスの方向性

受付 13:00～14:00

開会宣言 14:00

主催団体代表挨拶 14:00～14:10

第1部 「ビルの窓ガラス」刊行記念特別講演

講演 14:10～14:55

「ビルの省エネ・脱炭素施策の最新動向と窓ガラスへの期待」

講師：国土交通省 国土技術政策総合研究所 住宅研究部
住宅ストック高度化研究室長 宮田征門 先生

講演 15:00～16:00

「建築におけるウェルビーイングと未来の窓ガラスの方向性」

講師：早稲田大学理工学術院建築学科 教授 田辺新一 先生

休憩 16:00～16:10

第2部 「若手が語る“ガラス業界の未来像”～事例×対話から見える新たな可能性」

トークセッション 16:10～17:20

「次世代の視点」をキーワードに、ガラス業界の未来像を多面的に描き出します。業界の次代を担う実践者が登壇し、現場での挑戦や気づきを共有しながら、「人と組織」という切り口から、働き方や人材育成、組織の強み・課題についても議論を深めます。

登壇者：機能ガラス普及推進協議会 事業部会メンバー
業界の若手実践者

会場移動 17:20～17:30

合同懇親パーティー 17:30～19:00

来賓挨拶 / 各団体代表者紹介
各地、各団体の皆様が一堂に会しての懇親会を予定しております。



田辺 新一 氏

(たなべ しんいち)

早稲田大学理工学術院
建築学科 教授

福岡県生まれ。専門は建築環境学。1982年早稲田大学理工学部建築学科卒業。同大学大学院修了、工学博士。デンマーク工科大学、カリフォルニア大学バークレー校、お茶の水女子大学などを経て、1999年早稲田大学建築学科助教授。2001年から同大学教授。第57代日本建築学会会長、国土交通省社会資本整備審議会委員、2025年紫綬褒章受章

「ビルの窓ガラス」ご紹介



窓ガラスは、光や眺望を通じて人の快適性や健康に影響を与えると同時に、建物の省エネルギーや脱炭素にも大きく関わる重要な建築要素です。本冊子では、ウェルビーイングの観点から、ビルの窓ガラスが果たす役割を解説するとともに、Low-E複層ガラスなどの高性能窓、省エネルギー建築の事例、建築分野におけるカーボン削減の考え方を分かりやすく紹介しています。

●当日、受付で冊子「ビルの窓ガラス」を配布いたします。

●板ガラスフォーラムはペーパーレスに取り組みます。

●当日の講演資料は6/8(月)から板硝子協会のホームページに掲載します。お手元に資料が必要な場合はあらかじめダウンロード、印刷をしてお持ちください。